

## 主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善について（英語） ～令和3年度鹿児島学習定着度調査の結果から～

義務教育課

### 調査結果を踏まえた授業改善のポイント

英語について、中1の平均通過率は71.5%であり、このうち「基礎・基本」の問題が73.2%、「思考・表現」の問題が68.2%でした。また、中2の平均通過率は60.4%であり、このうち「基礎・基本」は63.0%、「思考・表現」は56.4%でした。課題が見られた主な問題は以下のとおりです。

#### 【中1】

- ・ 日付を正確に聞き取る問題
- ・ ポスターを見て内容を理解する問題
- ・ 英文を読んで要点を理解する問題
- ・ 英語での質問を読んで英語で書く問題

#### 【中2】

- ・ 日常会話を正確に聞き取る問題
- ・ 単語を書き換えて文章を完成させる問題
- ・ 三人称単数現在時制の肯定文を書く問題
- ・ 条件に沿ったまとまりのある英文を書く問題

### 特徴ある問題から

(数字は通過率)

#### 中1 10 英語での質問を読んで英語で書く問題 (33.7%)

It's the rainy season in Malaysia. I like this season. It's cool. We can enjoy sports. We usually play soccer in the rain.

In Japan, you have the rainy season, too. What do you do in this season?

解答例 I usually read books.

#### 中2 10 単語を書き換えて文章を完成させる問題 (29.1%)

Chris: What did you do in the winter vacation?

Takashi: My family and I went to see our grandparents in Yakushima. (stay) there for a week.

Chris: Wow! Wonderful!

解答 We stayed

#### 中2 12 条件に沿ったまとまりのある英文を書く問題

(留学生を休日に遊びに誘う、15語以上)

(【内容の適切さ】51.9% 【正確さ】28.6%)

解答例 I'll go to the sea next Sunday. We can enjoy fishing there. Let's go there together.

### 考えられる課題の原因

- 日常会話や既習の表現を繰り返し使う学習が充実していない。(簡単な内容を即興的に話させる学習の継続的な取組など)
- 初見の英文について概要や内容を捉える読み方が身に付いていない。
- 教科書本文を効果的に音読したり、音声でやり取りした英語について文字で確実に習得したりする学習が充実していない。
- 与えられたテーマや聞いたり読んだりして思ったことなどについて話したり、書いたりする学習が充実していない。(正確に書く練習など)
- 過去の調査等で把握した課題等について、解決を図る意図的な指導が充実していない。

### 日頃の授業改善のポイント

- 自校の「CAN-DOリスト」を適宜改訂しながら、その授業で何ができようになるのかを明確にし、生徒と共有した上で指導しましょう。
- 授業は基本的に英語で行いながら、Teacher Talk (生徒に合わせた英語使用の工夫) を意図的に行い、生徒との音声による英語でのやり取りを充実させましょう。
- 生徒が主体的に行う即興的な言語活動を継続的に設定しましょう。(授業導入時の帯活動など)
- 教科書本文の音読指導については、様々な手法を駆使して充実させましょう。
- テキストタイプに応じた内容理解の方法を具体的に指導しましょう。また、初見の英文に触れる機会も意図的に設定しましょう。
- 定着に時間を要する文法事項等は、まず音声での使用頻度が上がるように工夫しましょう。エラーがあった場合は、生徒の気付きを促しながらフィードバックしましょう。
- 語句や表現等の導入、言語活動の実施に当たっては、小学校での学習経験等を想起させながら効果的に行いましょう。
- 表現内容の量や正確さだけでなく、表現した内容や質を重視する評価も行いましょう。